

医療経済研究機構では本年度より厚生労働科学研究費補助金(政策科学総合(統計情報総合)研究事業)として、「厚生労働統計データを利用した総保健医療支出(OECD 準拠の System of Health Account2.0)の推計方法の開発および厚生労働統計との二次利用推進に関する研究」を開始し、各統計の担当者・専門家へのヒアリング・レビュー、OECD 事務局・専門官および厚生労働省統計情報部や国際課等の関係部局との検討を行っている。

SHA 推計に利用するデータおよびロジック(推計方法)は、SHA マニュアルに準拠して各国が個別に定めたものである。その推計内容は OECD に報告されているものの、OECD が各国の細部の違いを調整するというはなされていない。また、対象とした 3 カ国をはじめ、OECD 加盟国の中でも機能分類上の SHA の概念に含まれる全ての項目を推計できているわけではない。しかし、総保健医療支出は、SHA という共通の枠組みのなかで推計した包括的な数値であり、各国の定義を把握したうえで比較することは意味のあると考えられる。

## 6) 参考資料

- 1) OECD Health Data 2008、<http://www.OECD.org/health/healthdata>
- 2) A System of Health Accounts、<http://www.oecd.org/health/sha>.
- 3) 医療経済研究機構:2005 OECD の SHA 手法に基づく保健医療支出推計、2008
- 4) OECD.StatExtracts、<http://stats.oecd.org/index.aspx>
- 5) 満武巨裕、肥塚修子:第 11 回 OECD ヘルスアカウント専門家会合の報告. 厚生 の 指 標 第 57 卷:5 頁~8 頁、2010 年
- 7) 満武巨裕: 国際基準としての医療費---OECD の SHA 手法に基づく総保健医療支出. 健保連海外医療保障 No.86: 11 頁~23 頁, 2010 年
- 8) 満武巨裕、肥塚修子: 総保健医療支出の国際比較---ドイツ、韓国および日本. 健保連海外医療保障 No.86: 24 頁~33 頁, 2010 年
- 9) 満武巨裕、石橋洋次郎:国際基準としての日本の医療費---OECD 国際基準の SHA. 病院 第 68 卷:108 頁~112 頁、2009 年
- 10) 満武巨裕、石橋洋次郎:第 10 回 OECD ヘルスアカウント専門家会合の報告. 厚生 の 指 標 第 56 卷: 5 頁~8 頁、2009 年